



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1154 2019 年 1 月 15 日

ARIBからのお知らせ

ARIB 機関誌 No.104 発行のお知らせ

ARIB 機関誌 No.104 を 1 月 15 日付にて発行いたしました。

本号では、「新年のごあいさつ」を掲載し、「ARIB 活動報告」では、2018 年 10 月から 11 月末までの活動期間の報告を掲載しました。

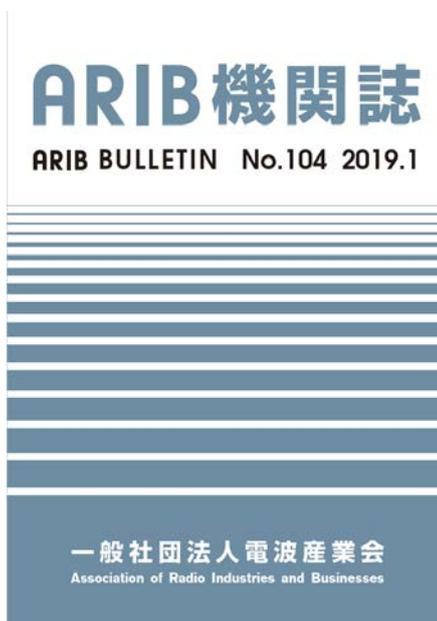
ARIB 機関誌 No.104 掲載記事

1 【新年のごあいさつ】

一般社団法人電波産業会	会長	吉田	憲一郎
総務省	情報流通行政局長	山田	真貴子
総務省	総合通信基盤局長	谷脇	康彦

2 【ARIB 活動報告】

電波の利用に関する調査、研究及び開発  
「電波産業年鑑 2018」の発行  
「CEATEC JAPAN 2018」出展報告  
電波利用システムの調査研究  
電波利用システムの研究開発  
高度無線通信研究開発  
電磁環境調査研究  
コンサルティング及び普及啓発  
標準規格の策定  
委員会報告  
ARIB 日誌  
出版物一覧  
事務局の現状  
事務局だより



ARIB 機関誌電子版を「ARIB 会員のページ」、「ARIB 機関誌」に掲載しておりますので、ご活用ください。

なお、ID・パスワードが不明の方は ARIB 会員連絡窓口までお問い合わせ下さい。

## 第 110 回規格会議開催のお知らせ

第 110 回規格会議の開催について下記のとおりお知らせいたします。  
規格会議委員の皆様のご出席をお願いいたします。

### 記

- 1 日時 2019 年 1 月 21 日 (月) 午後 2 時から 3 時 (予定) まで
- 2 場所 東海大学校友会館 阿蘇の間 (霞が関ビル 35 階)  
東京都千代田区霞が関 3-2-5
- 3 議案

#### 【通信分野】

- ① 特定小電力無線局 150MHz 帯 人・動物検知通報システム用無線局の無線設備 標準規格の改定について (ARIB STD-T99 4.1 版) (案)
- ② IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD の改定について (ARIB STD-T120 Ver.1.10) (Draft)
- ③ IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report の改定について (ARIB TR-T23 Ver.1.10) (Draft)

#### 【放送分野】

##### 《デジタル放送システム》

- ④ デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式 (第 2 世代) 標準規格の改定について (ARIB STD-B62 2.1 版) (案)
- ⑤ 地上デジタルテレビジョン放送運用規定 技術資料の改定について (ARIB TR-B14 6.5 版) (案)
- ⑥ 高度広帯域衛星デジタル放送運用規定 技術資料の改定について (ARIB TR-B39 2.0 版) (案)

##### 《素材伝送》

- ⑦ デジタルハイビジョン素材伝送補助データ運用規定 技術資料の改定について (ARIB TR-B22 2.0 版) (案)

#### 【その他】

- ⑧ 必須の工業所有権の実施の権利に係る確認書の反映のみの改定について (ARIB STD-T105 Ver.1.40、ARIB STD-T117 1.1 版、ARIB STD-B25 6.7 版) (案)
- ⑨ その他

## ARIBの動き

### 5G 利活用アイデアコンテスト (二次選考) の開催概要

総務省は、2017 年度から 5G 総合実証試験を開始し、事業者がシステムの性能評価に重点を置いて、テーマと場所を選定してきました。

2019 年度(最終年度)については、「5G による地方の抱える様々な課題の総合的な解決」に力点を置いた実証試験を実施するため、総務省は、「5G 利活用アイデアコンテスト」を開催

して地方発のユニークな利活用アイデアを募集しました。この結果、合計 785 件の応募があり、各総合通信局等での一次選考を通過した 11 のアイデアについて、総務省本省においてコンテスト(二次選考)が実施され、340 名の傍聴者が来場するなか、盛況のうちに終了しました。本コンテストの受賞アイデアは、次年度総務省が実施予定の実証試験のテーマとして考慮されます。

なお、電波産業会（5G 実証試験推進センター）は、事務局として企画段階から参画して貢献しました。

1 日時：2019 年 1 月 11 日(金) コンテスト 14:00-17:30 ポスター展示 13:00-18:00

2 場所：総務省本省 地下 2 階講堂

3 主催：総務省

＊弊会(ARIB)は事務局として参画

4 概要：

(1) 開会挨拶

主催者を代表して総務大臣政務官 國重徹様より挨拶がありました。

(2) 一次選考通過者プレゼンテーション、質疑

各総合通信局等で実施の一次選考会での通過者(1 位)、全 11 名によるプレゼンテーションが実施されました。



総務省 國重政務官



プレゼンテーションの様子

(3) ポスター展示

当日、会場ホワイエにて、一次選考会 1 位～3 位のアイデアについて、提案概要を掲載したポスターが展示(計 33 点)され、ポスター作成者により説明されました。



ポスター展示の様子

#### (4) 審査、結果発表、表彰式、講評

本件に知見のある審査員(全9名)による審査の結果、以下のアイデアが各賞に選出されました。

総務大臣賞 : 5G の特性を活かした高技能工員の労働環境改善・労働安全確保・技術伝承の実現

(提案者: 愛媛大学大学院理工学研究科分散処理システム研究室)

地域課題解決賞: 同時多接続と低遅延が可能とする近未来の雪害対策

(提案者: 永平寺町総合政策課)

5G 特性活用賞: 山岳登山者見守りシステムにおける登山者発見・空間共有機能の実現

(提案者: 不破 泰)

審査員特別賞: 新しい一体感をもたらす 5G スポーツ観戦

(提案者: 久保 竜樹)

審査員特別賞: 広範囲同時センシング映像の 5G 大容量データ転送による有害鳥獣対策

(提案者: 株式会社沖縄エネテック)

\* 二次選考結果は下表参照



審査員による講評の様子



表彰式の様子

#### (5) 閉会挨拶

総務大臣政務官 國重徹様より挨拶がありました。

#### 5 今後の予定

- (1) 各アイデアの詳細については、5G 利活用アイデアコンテスト HP (<https://5g-contest.jp>) において後日公開予定です。
- (2) 総務大臣賞、地域課題解決賞、5G 特性活用賞、審査員特別賞受賞案件については、1月29日(火)開催予定の「5G 国際シンポジウム 2019」において提案者からプレゼンテーションの実施が予定されています。
- (3) 受賞アイデアの一部は、次年度総務省が実施予定の実証試験のテーマとして考慮されます。

#### 5G 利活用アイデアコンテスト 二次選考結果

表彰	総合通信局等	応募者名	提案件名
総務大臣賞	四国	愛媛大学大学院理工学研究科分散処理システム研究室	5G の特性を活かした高技能工員の労働環境改善・労働安全確保・技術伝承の実現
地域課題解決賞	北陸	永平寺町総合政策課	同時多接続と低遅延が可能とする近未来の雪害対策
5G 特性活用賞	信越	不破 泰	山岳登山者見守りシステムにおける登山者発見・空間共有機能の実現

審査員特別賞	近畿	久保 竜樹	新しい一体感をもたらす5Gスポーツ観戦
審査員特別賞	沖縄	株式会社沖縄エネテック	広範囲同時センシング映像の5G大容量データ転送による有害鳥獣対策
優秀賞	北海道	株式会社ディ・キャスト	「究極のパウダースノー」倶知安・ニセコエリアのUX向上
優秀賞	東北	岩手県立大学ソフトウェア情報学部チームCV特論 (塚田・細越・関・横田)	画像認識とドローンを活用した鳥獣駆除システム
優秀賞	関東	3650/TIS 株式会社	ガードドローン ～ 5G+ドローンによるスポット街灯、警備サービス
優秀賞	東海	株式会社 CCJ、株式会社シー・ティー・ワイ	5G 利用のお掃除ロボットとコミュニケーションツールとしての活用
優秀賞	中国	損害保険ジャパン日本興亜株式会社、SOMPO ホールディングス株式会社	5G を活用した高精度顔認証およびセンサーによる見守り・行動把握
優秀賞	九州	大分県	濃霧の高速道路でも安全に走行できる運転補助システムの確立

### 今週の ARIB 内会合 (1月15日～1月18日)

- 1月15日(火): スタジオ設備開発部会 HDR 番組制作・運用 AdHoc
- 1月16日(水): スタジオ設備開発部会 スタジオ映像作業班
- 1月16日(水): 第257回業務委員会
- 1月17日(木): デジタル放送システム開発部会 デジタル受信機作業班
- 1月18日(金): 第165回電波利用懇話会

### 今週の国際会合 (1月15日～1月18日)

- 1月16日(水)～1月18日(金): CJK IMT WG#54 (中国広州)
- 1月17日(木): チリ地デジセミナー (チリ)

### 総務省からのお知らせ

**無線設備規則の一部を改正する省令案等に係る意見募集**  
**—2.5GHz 帯/2.6GHz 帯を用いた国内移動衛星通信システムの導入—**  
**【平成31年1月9日発表】**

総務省は、2.5GHz 帯/2.6GHz 帯を用いた国内移動衛星通信システムの導入に向けて、これらの無線局の技術基準に係る制度整備を図るため、電波法関係省令等の改正案を作成しました。

これらについて、平成31年1月10日(木)から平成31年2月8日(金)までの間、意見募

集しています。

詳細については【平成31年1月9日の総務省報道資料】をご覧ください。

## 会員からのお知らせ

### 三次元マルチチャンネル音響方式番組制作ガイドライン（ARIB TR-B44） 技術セミナー開催のご案内

一般財団法人 NHK エンジニアリングシステムでは、NHK が研究開発を通して創出した技術成果を広く社会に還元する一環として、技術セミナーを開催しています。

今回の技術セミナーは、ARIB TR-B44（三次元マルチチャンネル音響方式番組制作ガイドライン）の策定に携わった NHK の音響専門家をお招きして、その内容を解説していただくとともに、会場をプロダクションスタジオに移して、実際の 22.2ch 音響を聞きながらセミナーを進めていきます（設備の関係でミキシング等の実技はございません）。詳細は、当財団の Web サイト <http://www.nes.or.jp/> をご覧ください。

なお、今回の技術セミナーの定員は、プロダクションスタジオの関係で 10 名様に限定しております。10 名を超える応募があった場合は、当財団友の会会員様を優先のうえで抽選とさせていただきます。

番組制作の音声技術者など幅広い皆さまのご参加をお待ちしています！

【開催日時】 2019年2月6日（水） 13:30～17:00

【開催場所】 第2共同ビル南館C会議室／ヌーベルアージュ 渋谷スタジオ 下田ビル3F  
（いずれも東京都渋谷区）

【受講料】 1名につき15,000円（NES友の会会員10,000円）いずれも税抜

【申込期間】 2019年1月10日（木）～2019年1月24日（木）

【定員】 10名

【テキスト】 ARIB TR-B44 をご持参ください。

★お申し込みは Web から！

[https://www.nes.or.jp/seminar\\_entry\\_TR-B44/](https://www.nes.or.jp/seminar_entry_TR-B44/)

※本セミナーは、ARIB の催し物ではございません。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<https://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)